豊川市 議会だより

No. 205
令和5年6月1日

TOPICS

P. 2　新しい市議会の構成、決まる
P. 4　５年度一般会計予算を可決！
　　過去最大の予算で諸課題に対応
P. 8　代表、一般質問で14人が市政を問う

表紙写真

○アジサイと名鉄電車（駅前通）
○令和3年6月6日撮影
　只野未好（伊奈町）

表紙写真を一般募集しています。
詳しくは裏表紙をご覧ください。

新しい市議会の構成

●5月12日に開催された臨時会において、議長をはじめとする新しい役割が決まりました。

議会選出監査委員
奥澤和行

副議長
冨田　潤

就任あいさつ

議長
早川喬俊

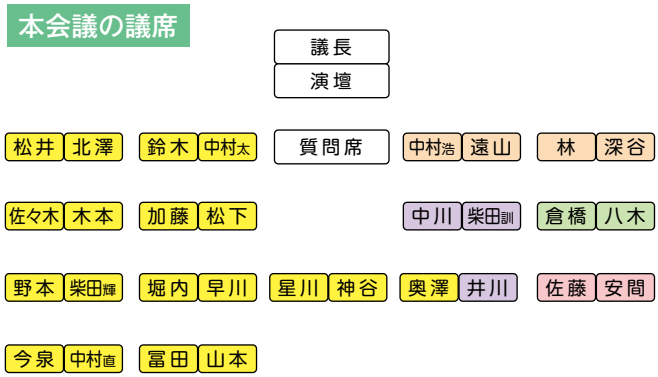
この度、豊川市議会議長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いです。

豊川市の発展を純粋に望み、高い志を持った新しい市議会の皆さんと、安心・安全、そして幸せに暮らせるよう、課題の解決に取り組んでまいります。

また、活力と魅力にあふれた、安全で住みよいまちづくりを進めていくことが市民の皆様の願いであるとの認識に立ち、その負託に応えるべく頑張ってまいる所存でございます。

市議会に対しまして、皆様のあたたかなご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本会議の議席



議会運営委員会

委員長　山本　和美
副委員長　井川　郁恵
委　員　八木　月子、木本　朗善、佐々木和美、佐藤　郁恵、神谷謙太郎、星川　博文、堀内　重佳

政策課題調査特別委員会

委員長　堀内　重佳
副委員長　柴田　訓成
委　員　深谷　崇允、北澤　伸道、松井　俊満、倉橋　英樹、松下　和司、加藤　典子、木本　朗善、佐々木和美、佐藤　郁恵、神谷謙太郎、星川　博文、中村　直巳

会派

■とよかわ未来（19人）
中村　太治、鈴木　佳孝、北澤　伸道、松井　俊満、松下　和司、加藤　典子、木本　朗善、佐々木和美、奥澤　和行、神谷謙太郎、星川　博文、早川　喬俊、堀内　重佳、柴田　輝明、野本　逸郎、山本　和美、冨田　潤、中村　直巳、今泉　淳乙

■公明党市議団（3人）
柴田　訓成、中川　雅之、井川　郁恵

■日本共産党豊川市議団（2人）
安間　寛子、佐藤　郁恵

■清廉の会（2人）
八木　月子、倉橋　英樹

■1人会派（4人）
深谷　崇允、林　正子、遠山　剛、中村　浩之

委員会

豊川市議会には、「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」があります。
各委員会の役割については、14ページをご覧ください。

常任委員会

◎委員長・○副委員長

総務委員会

早川　喬俊、中川　雅之、倉橋　英樹、松下　和司
中村　浩之、◎加藤　典子、○野本　逸郎、佐藤　郁恵

所管

○危機管理課

○企画部　秘書課、企画政策課、元気なとよかわ発信課、情報政策課

○総務部　行政課、人事課、契約検査課

○財務部　財政課、財産管理課、市民税課、収納課、資産税課

○消防本部　総務課、予防課、通信指令課、消防署

○他の委員会の所管に属さない事項

福祉委員会

遠山　　剛、山本　和美、安間　寛子、松井　俊満
井川　郁恵、◎木本　朗善、○堀内　重佳、八木　月子

所管

○福祉部　地域福祉課、障害福祉課、介護高齢課、保険年金課

○子ども健康部　子育て支援課、保育課、保健センター

○市民病院　診療局、診療技術局、看護局、事務局（庶務課、医事課、経営企画室）ほか

市民文教委員会

柴田　訓成、中村　直巳、北澤　伸道
中村　太治、◎佐々木和美、○神谷謙太郎、林　　正子

所管

○市民部　市民課、市民協働国際課、人権生活安全課、文化振興課、一宮支所、音羽支所、御津支所、小坂井支所

○教育委員会　庶務課、学校教育課、生涯学習課、スポーツ課、学校給食課、中央図書館

産業建設委員会

奥澤　和行、冨田　潤、鈴木　佳孝、深谷　崇允、今泉　淳乙
◎星川　博文、○柴田　輝明

所管

○産業環境部　企業立地推進課、農務課、商工観光課、環境課、清掃事業課

○建設部　道路河川管理課、道路建設課、建築課

○都市整備部　都市計画課、市街地整備課、公園緑地課、区画整理課

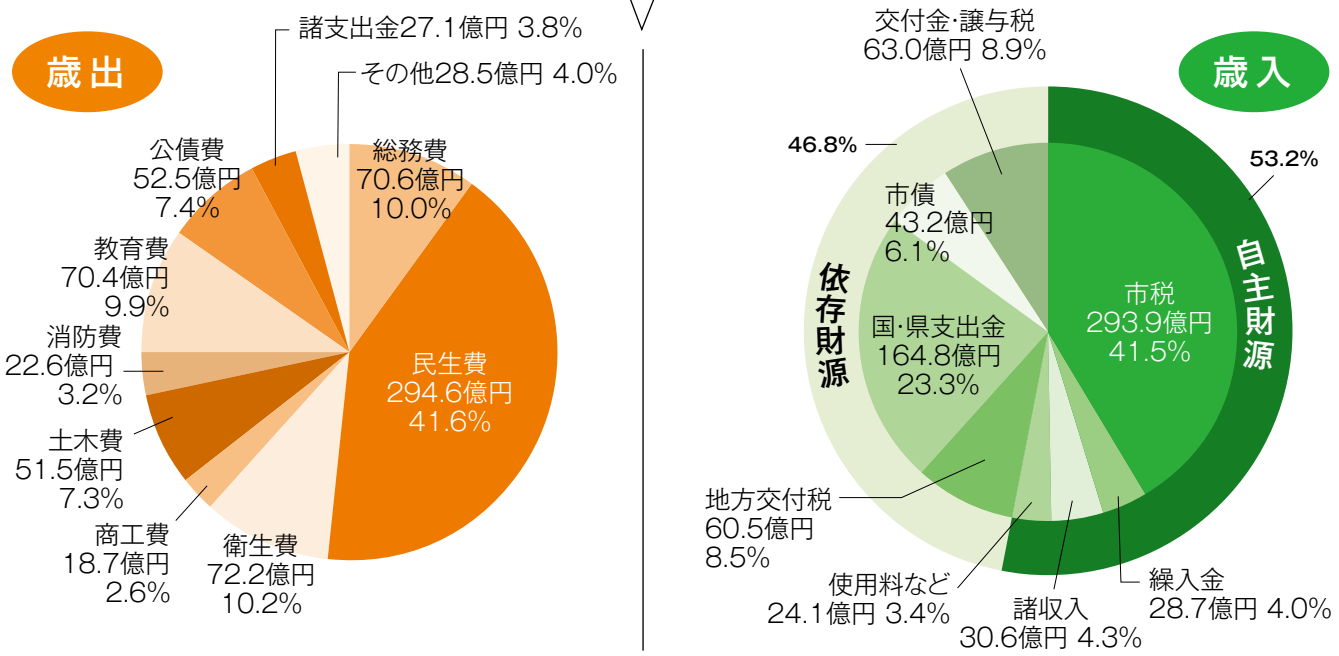
○上下水道部　経営課、水道整備課、下水整備課

過去最大の予算で諸課題に対応

一般会計・特別会計・企業会計　**総額1,238億7,238.2万円**

5年度一般会計予算

708億8,000万円（前年度比＋2.0%）



※小数点第2位以下は四捨五入しており、必ずしも合計は一致しません。

主な事業

土砂災害防止対策事業

1億7,900万円

土砂災害から市民の生命と財産を守るため、人家２戸以上もしくは公共的建物のある急傾斜地の崩壊を防止する工事を実施。

豊川公園整備事業

5億7,542万2千円

スポーツとにぎわい創出に資する機能の充実を図るため、外周園路や芝生広場、休憩施設、駐車場などの新設を実施。

豊川産農産物普及推進事業

896万4千円

とよかわ花マルシェの開催により、豊川産花きのＰＲ及び需要喚起を図るなど、市内イベント及び県内外の出展にて豊川産農産物のＰＲを実施。

その他の会計

特別会計

会　計　名	５年度当初（前年度比）
豊川西部土地区画整理事業	2億1,240万円（ ＋ 20.2 %）
豊川駅東土地区画整理事業	1億　270万円（ △ 54.6 %）
公共駐車場事業	7,870万円（ ＋ 14.7 %）
国民健康保険	148億8,350万円（ △ 0.4 %）
後期高齢者医療	32億7,030万円（ ＋ 5.9 %）
土地取得	4億4,140万円（ ＋ 50.6 %）
一宮財産区管理事業	80万円（ △ 27.3 %）
赤坂財産区管理事業	300万円（ ＋ 15.4 %）
長沢財産区管理事業	380万円（ ＋ 8.6 %）
萩財産区管理事業	890万円（ △ 3.3 %）
計	190億 550万円（ ＋ 1.1 %）

企業会計

会　計　名	５年度当初（前年度比）
水道事業	52億9,029.2万円（ ＋ 6.9 %）
下水道事業	79億6,251.5万円（ ＋ 3.9 %）
病院事業	207億3,407.5万円（ ＋ 5.8 %）
計	339億8,688.2万円（ ＋ 5.5 %）

令和5年3月定例会

5年度一般会計予算を可決!

予算特別委員会

一般会計予算案に対する各会派の総括質疑

ここが聞きたい!5年度予算

【問】5年度予算の認識は。

【答】物価高騰対策、地域経済の活性化等に向けた取り組みを推進しつつ、第6次総合計画などを重点施策として、諸課題に対応するため積極的な編成を行った。市制施行80周年の節目の年で、一般会計予算の語呂に合わせ「なお羽ばたく豊川市」が実現できる予算である。

【問】道路の維持管理に係る今後の取り組みは。

【答】道路河川管理課に巡視修繕係を新設。職員パトロールにAIシステムを導入し、職員が行っていた舗装の穴埋め等の作業を業者へ委託することにより、パトロールの効率化や、予防保全に向けた調査、情報収集の進捗を図る。

【問】子ども食堂に関する今後の取り組みは。

【答】補助制度の創設に当たり、中学校区に1カ所の設置を目指している。5年度に2カ所の増を見込むが、新たに開設予定の一宮中学校区に加え、未設置の音羽・御津・小坂井中学校区にも設置できるように、担い手の発掘や働き掛けを進めたい。

【問】民生費の動向は。

【答】年々増加傾向で、5年ほどで約30億円増加。保育施設等の整備に係る普通建設事業費の増加など臨時的な要因もあるが、扶助費の増加、後期高齢者医療療養給付費負担金など、様々な社会的支援施策により増加が続いている。

【問】インボイス制度未登録業者を取引先から外すことのないようにしてほしいが、考えは。

【答】総務省の通知を踏まえて、工事、業務委託、物品購入等の入札に当たり、制度への登録の有無を入札参加資格要件とすることは考えていない。

本会議討論

原案可決

5年度一般会計予算

賛成

様々な市民ニーズを踏まえ、諸課題に対し適切に対応している

物価高騰対策や地域経済の活性化に向けた取り組みを推進しつつ、市制施行80周年記念事業を着実に実施し、「もっと元気なよかわ」を目指す積極的な姿勢で、支出全般にわたる見直しや自主財源の確保などに努めている。

歳出では、人口の社会増を目指した新規工業団地の整備や、65歳以上の高齢者世帯に向けた特殊詐欺対策装置の購入支援、不妊治療のうち、生殖補助医療に係る治療費についての助成制度の創設、また、東三河では初めてとなる道路自動点検システムの導入など、様々な課題に取り組んでいる。

歳入では、事業進捗に沿った国庫支出金を最大限に活用しつつ、繰入金や市債で不足を補填するなど、着実な事業進捗を図るとともに、後年度への負担にも配慮している。

直面する諸課題に対し適切に対応しており、賛成する。

反対

山村都市交流拠点施設の負担金に係る土地の単価が高額で、税金は充てられない

・東三河広域連合への負担金のうち、山村都市交流拠点施設の土地代について、通常は宅地以外では用いない取引事例比較法で、価格の高い事例を参考に鑑定されている。このような単価の出し方をした土地購入費に貴重な市民の税金を充てることはできず、反対する。

・とよかわボランティア・市民活動センターは、相談件数が年間700件ほどで、ボランティアセンターウィズでも対応できると考える。男女共同参画センターなど、より市民サービスに配慮した窓口を検討すべき時期に来ており、反対する。

・物価高騰、子育ての費用負担軽減などへの対策が不十分である。5年度は、大型建設事業の基本計画や実施設計策定等に本格的に着手する段階となるが、急ぐ必要のない事業の延期や簡素化など見直しを行い、財源は市民の暮らしに使うべきであり、反対する。

※会派別賛否の状況については、7ページの議決状況の一覧でご確認ください。

令和５年 3月定例会

３月定例会は、２月２１日から３月２２日までの３０日間を会期として開かれました。５年度予算をはじめとした３５議案のほか、同意７件、報告２件が提出されました。そのほか、①議発２件が審議されました。また、１４名が代表・一般質問を行いました。

①議発　議員が提案した議案

議案審議

※議案審議の内容は抜粋したものです。詳しくは、議決状況の一覧またはホームページをご覧ください。
（右のＱＲコードよりアクセスできます。通信料は利用者負担です。）

★：新型コロナウイルス感染症対策に関する事業

４年度一般会計補正予算（第８号・第９号）

原案可決

○庁舎維持管理費（4,801万5千円減額）

組織機構改革に伴う庁舎内の案内表記や事務室レイアウトの変更、電話回線の増設などに係る経費として、消耗品費などを追加する一方、４年度分の出来高見込みにより、受変電設備改修工事費を減額するもの。

○一般事務費（370万9千円追加）

マイナポイント付与対象となるマイナンバーカードの申請期限が、４年12月末から５年２月末へ２カ月延長されたことや、マイナポイント支援窓口における混雑緩和に対応するための経費として、コールセンター業務等委託料を追加するもの。

○学校環境対策事業費（3,890万円減額）※事業費は小中学校合算

牛久保小学校の普通教室空調設備設置工事費、平尾小学校及び豊小学校の管理諸室等空調設備改修工事費を追加する一方、施工条件等の調整により、５年度に見送ることとした屋内運動場トイレ改修工事費を減額するもの。

○指定管理料（2,548万円追加）

燃料価格の高騰や利用料金収入の減などに対応するため、指定管理者との協議により、指定管理料を追加するもの。

○新型コロナウイルスワクチン接種事業費（4億3,894万4千円追加）★

５年度における新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保及び接種対策に係る経費として、会計年度任用職員報酬のほか、消耗品費や郵送料などの通信運搬費、かかりつけ医などの医療機関で行う個別接種及び特設会場で行う集団接種を実施するための予防接種等委託などの委託料、会場等借上料などの事業費を追加するもの。

条例の一部改正

原案可決

○史跡公園条例の一部改正

市民の郷土意識及び文化的教養の向上に寄与するため、菟足神社貝塚公園を設置するもの。

○消防団条例の一部改正

消防団員の処遇改善を図るため、出動報酬の支払い対象を見直す等の措置を講ずるもの。

縄文時代の貝塚が残る菟足神社貝塚公園

議決状況の一覧

■3月定例会　○賛成 ×反対

未来―とよかわ未来（19） 清廉―清廉の会（4） 公明―公明党市議団（3） 共産―日本共産党豊川市議団（2） 無会派―1 人会派（1）
※（ ）内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議案名	会派別賛否状況					議決結果
	未来	清廉	公明	共産	無会派	
1　5年度一般会計予算	○	○×	○	×	○	可決
2　5年度東三河都市計画事業豊川西部土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
3　5年度東三河都市計画事業豊川駅東土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
4　5年度公共駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
5　5年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	○	可決
6　5年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	○	可決
7　5年度土地取得特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
8　5年度一宮財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
9　5年度赤坂財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
10　5年度長沢財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
11　5年度萩財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
12　5年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	可決
13　5年度下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	可決
14　5年度病院事業会計予算	○	○	○	○	○	可決
15　4年度一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	×	○	可決
16　4年度公共駐車場事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	可決
17　4年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	可決
18　4年度下水道事業会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	可決
19　4年度病院事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	可決
20　新田集会場条例の廃止	○	○	○	○	○	可決
21　市職員定数条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
22　職員の服務の宣誓に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
23　手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
24　史跡公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
25　保育所条例及び子ども・子育て会議条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
26　放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
27　家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
28　特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
29　国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
30　消防団条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
31　市道路線の廃止	○	○	○	○	○	可決
32　市道路線の認定	○	○	○	×	○	可決
33　合葬式市営墓地整備工事請負契約の変更	○	○	○	○	○	可決
34　印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
35　4年度一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	×	○	可決
同意1　教育委員会の委員の任命同意	○	○	○	○	○	同意
同意2　赤坂財産区の財産区管理委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
同意3　赤坂財産区の財産区管理委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
同意4　長沢財産区の財産区管理委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
同意5　萩財産区の財産区管理委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
同意6　萩財産区の財産区管理委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
同意7　副市長の選任同意	○	○	○	○	○	同意
報告1　損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	―	―	―	―	―	報告
報告2　変更契約の締結に関する専決処分の報告	―	―	―	―	―	報告
議発1　市議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
議発2　市議会の個人情報の保護に関する条例の制定	○	○	○	×	○	可決

報告1、2については、報告のみで採決はありません。

■5月臨時会　○賛成 ×反対

未来―とよかわ未来（18） 公明―公明党市議団（3） 共産―日本共産党豊川市議団（2） 清廉―清廉の会（2） 無会派―1 人会派（4）
※（ ）内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議案名	会派別賛否状況					議決結果
	未来	公明	共産	清廉	無会派	
36　5年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	×	○	○×	可決
同意8　固定資産評価審査委員会の委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
同意9　監査委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
報告3　市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	○	○	○	○	○	承認
報告4　損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	―	―	―	―	―	報告

報告4については、報告のみで採決はありません。

代表・一般質問

市政を問う！

◎ 代 表 質 問

奥澤　和行（とよかわ未来）　「５年度施政方針並びに予算案大綱」

大場　昌克（清廉の会）　「５年度施政方針並びに予算案大綱」

中川　雅之（公明党市議団）　「５年度施政方針並びに予算案大綱」

佐藤　郁恵（日本共産党豊川市議団）　「普通建設事業起債の考え方、財政見通しなど」「ファシリティマネジメント、コンパクトシティ」「農業を基幹産業とする位置づけ、考え方」「電気他物価高騰のもとで、市民の暮らしの大変さの認識と、支援策」「地球温暖化対策」

◎ 一 般 質 問

井川　郁恵　「子ども施策に関する相談事業」「ヤングケアラーへの対応」

倉橋　英樹　「小中学校のいじめ対策」

安間　寛子　「少人数学級の早急の実施と教育環境の整備」「子ども医療費は18歳まで完全無料化を」「市道『東原西水神平線』の早期の道路改良と、生活道路整備の促進を」

横田　光正　「本市の上下水道事業」

堀内　重佳　「豊川市におけるカーボンニュートラルへの対応」

遠山　剛　「高齢者の安全対策」

八木　月子　「豊川市における少子高齢化対策」

柴田　訓成　「国民健康保険データヘルス計画」

木本　朗善　「豊川市桜ヶ丘ミュージアム」

柴田　輝明　「本市の道路整備の状況」

代表質問とは？

各会派から１名代表して、市長の予算案大綱説明及び所信表明・施政方針に対して質問することです。質問時間の制限はなく、一括方式（質問回数３回）で行っています。

一般質問とは？

議員が、市の行政全般にわたって、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などを質問することです。質問時間は、通常は議員１人当たり30分（答弁の時間を除く）ですが、３月定例会においては、12月定例会に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として20分に短縮して行いました。質問方式は、一括方式（質問回数３回）または一問一答方式（質問回数無制限）で行っています。

ここに掲載した代表・一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開するインターネット中継（録画）、会議録をご覧ください。

議員ごとにインターネット中継（録画）にアクセスできるQRコードを掲載しています。

5年度施政方針並びに予算案大綱について

とよかわ未来代表　**奥澤　和行**

【問】予算編成において特に留意した点は。

【答】感染症への対応や物価高騰対策等に向けた取り組みを推進し、マニフェスト工程計画や第６次総合計画に位置付ける事業へ重点的に配分。市制施行80周年記念事業を着実に実施し、もっと元気なとよかわを目指す。80周年を契機に、市民と行政が一丸となって市を盛り上げ、その第一歩を踏み出していきたい。

【問】中期財政計画で見込んだ事業以外に、新たな課題に対応する大型事業等による後年度負担への影響は。

【答】計画策定時から状況が変わったものに、本庁舎整備事業の追加などがある。５年度の計画策定は、これらの要因を踏まえて策定するが、公共施設整備基金の有効活用等により、事業を積極的に推進できるよう精査し、後年度負担に配慮した計画をまとめていきたい。

5年度施政方針並びに予算案大綱について

清廉の会代表
大場昌克

【問】②計画における「子育て世代を全力で応援」の主な取り組み状況は。

【答】保育所の建て替え等を進行中。また、本市初の公立保育所民営化事業として、小坂井北保育園の認定こども園整備へ補助する。

【問】保健センターで取り組む主な事業は。

【答】4年度に、産前産後サポートセンターくるみを開設し、新たに相談専用電話を設置。5年度からは、出産・子育て応援交付金事業における③伴走型相談支援を本格的に開始する。

【問】小中学校の学級運営支援員の拡充は。

【答】5年度予算では、学級運営支援員の個別支援員を5名増員する。

【問】こども家庭庁の発足による組織改革等の市の考えは。

【答】子どもに関する施策を効果的に展開できるよう、関係部署により検討・調整を進め、最適な組織体制が構築できるよう努めていく。

②計画
マニフェスト工程計画のこと。「元気なとよかわ　子育てにやさしく　人が集うまち」の実現に向け、「3つの基本理念・10の戦略・42の提案」が掲げられている。

③伴走型相談支援
妊婦や乳幼児期の子育て家庭に寄り添い、安心して出産・子育てができるように面談や継続的な情報発信等を行い、必要な支援につなぐ取り組みのこと。

5年度施政方針並びに予算案大綱について

公明党市議団代表
中川雅之

【問】いじめや不登校に係る今後の対策は。

【答】スクールカウンセラーなど相談体制の充実、ICTを活用した一人一人が活躍する授業などに取り組む。

【問】重層的支援体制整備事業に係る啓発等の今後の取り組みは。

【答】地域の福祉の担い手に事業を周知し、連携しながら潜在的な相談者の掘り起こしや支援の提供等を行う。

【問】不妊治療の支援に係る取り組みは。

【答】治療内容や体験談等の情報提供が重要。経済的支援だけでなく、希望者が安心して治療に踏み出せる環境整備に努めていく。

【問】糖尿病対策の啓発方法や取り組みは。

【答】④ヘモグロビンA1cの認知度等を高め、健診受診率向上や生活改善につなげる。⑤健幸マイレージ事業等を通じた自己管理意識の醸成とともに、セミナー開催等を継続実施する。

④ヘモグロビンA1c
赤血球中のヘモグロビンが血中のブドウ糖と結合したもので、血糖値が高いほど多くつくられる。採血前1～3カ月間の血糖値の平均が反映され、検査時にたまたま血糖値が低く、見逃しがちな初期の糖尿病も発見されやすい。

⑤健幸マイレージ事業
健診の受診や健康づくりイベントへの参加などで健幸（健康で幸せ）づくりに取り組み、ポイントをためると、参加景品等がもらえる事業。

5年度施政方針並びに予算案大綱について

日本共産党豊川市議団代表
佐藤郁恵

【問】⑥御津の3児童館を統合する計画について、利用者の意見を反映させる考えは。

【答】利用者も含めて地元との調整を行い、理解を得ながら進める。

【問】⑦小規模校の教育的意義やメリットは。

【答】丁寧できめ細かな学習指導を行いやすく、体験活動など一人一人が活躍する機会が多い。また、地域の協力が得られやすいなどの特色がある。

【問】物価高騰支援金など支援策の考えは。

【答】県と同調し、市単独で上乗せ給付を行った子育て世帯臨時特別給付金や、市独自施策として、おこめ券の配布、保育所の給食費無償化、農業者等への肥料等価格高騰対策事業など、市民生活等に対し直接的な支援を行ってきた。今後も、経済活動などへの影響を注視し、必要に応じて実情に即した施策を実施していく。

⑥御津の3児童館を統合する計画
公共施設適正配置計画や、中学校区に1館を整備するという方針を踏まえ、「あかね」「さわき」「ひろいし」の3児童館を統合し、みと児童館（仮称）を9年度に開館予定。

⑦小規模校
市内には、全学年でクラス替えができない小規模校が「千両」「一宮南部」「萩」「長沢」の4小学校ある。

ヤングケアラーへの対応について

井川郁恵

【問】子ども施策に関する相談事業の概要は。

【答】保健の分野では、産前産後サポートセンターくるみを設置。その他、子育て、児童発達、養護などの分野に区分し、年齢に応じた相談を実施している。

【問】ヤングケアラー支援の取り組み状況は。

県が作成したパンフレット（小学生版）

【答】対象者の把握、支援に関する知識の習得、関係機関との連携体制の構築などを実施。また、認知度の向上を図るため、県作成のパンフレットを小学5年生から中学3年生までを対象に配布した。

【問】相談につなげる対策は。

【答】子育て支援課に一般的な相談窓口を設置しているが、年齢にも配慮した気軽に利用できる窓口とするため、SNSを含めた専用のホットラインの開設を目指す。具体的な事例や先進自治体の状況を研究し、効果的な活用を検討したい。

小中学校のいじめ対策について

倉橋英樹

【問】市の元年度以降のいじめの認知件数は。

【答】元年度は、小学校150件、中学校69件、2年度は同84件、同40件、3年度は同121件、同69件。

【問】全国の小中学校の状況との比較は。

【答】千人当たりの件数では、全国は小学校79・9件、中学校30・0件、本市はそれぞれ約11・6件、約13・0件で、下回っている。

【問】春日井市では、匿名いじめ相談窓口事業が成果を上げていると聞くが、その概要は。

【答】児童生徒と保護者を対象に、悩みや被害に関する情報を匿名で携帯電話等から受け付け、学校へ連絡できるようにしている。

【問】いじめの早期発見・未然防止につながるなどの効果があり、導入を検討すべきと考えるが、市の考えは。

【答】子供の声をキャッチする方法について、研究を重ねていきたい。

少人数学級の早急の実施、子ども医療費について

安間寛子

【問】35人学級を市独自で実施する場合に必要な教員の増員数、教室の整備数は。

【答】5年度に小学校は5年生まで、中学校は1年生で実施予定。仮に6年生と中学校2・3年生で実現する場合、合計17学級の教員と教室が必要になる。

【問】近隣市の市独自での実施状況と、本市で実施する考えは。

【答】新城市は4年度から中学校で、蒲郡市は平成25年度から小学校全学年で実施。本市では独自には実施せず、県と同様に進める。

【問】18歳までの子どもの通院医療費無料化に関して、県下及び近隣市町村の実施状況は。

【答】窓口自己負担額を助成しているのは、5年1月現在、県下54市町村中24団体、東三河は8市町村中4団体。

【問】無料化の考えは。

【答】現時点で考えはない。県内各市町村の動向を注視していく。

上下水道事業について

横田光正

【問】断水の規模が大きく市単独で対応できない場合の応援体制は。

【答】⑧協会では、相互の応援活動のため、会員を対象に協定を締結。近隣自治体とは協力体制の確保に努めている。

【問】事故対応におけるソフト面での対策は。

【答】365日24時間体制で、管路・施設について各1名の緊急当番を配置。上下水道工事協同組合とは協定書を締結し、災害時の協力体制を確保している。

【問】下水道事業会計の経営状況は。

【答】3年度の経営比較分析表では、経常収支比率は100%以上で良好だが、経費回収率は100%を下回り、使用料で回収すべき経費を賄えていない。

【問】⑨浸水想定区域指定のスケジュールは。

【答】5年度に浸水等のシミュレーションを行い、早ければ6年4月には、区域指定及び公表を行っていく予定。

⑧協会
日本水道協会のこと。

⑨浸水想定区域
雨水出水浸水想定区域のこと。想定し得る最大規模の降雨により、排水施設に雨水が排除できなくなった場合等に浸水が想定される区域。

カーボンニュートラルへの対応について

堀内重佳

【問】今後増えるであろう太陽光パネルの廃棄についての考えは。

【答】環境省が示す「太陽光発電設備のリサイクル等の推進に向けたガイドライン」に基づき周知を図っていく。

【問】新城市は太陽光発電設備の無責任な設置を防ぐための条例を3月議会に上程するが、本市の考えは。

【答】条例制定の計画はないが、⑩同様の問題が発生する可能性はある。新城市を参考に対策を検討していきたい。

【問】時代のニーズに即した施策の展開は。

【答】5年度以降、既存の補助メニューに加え、ZEHといった住宅建築への支援などの施策を取り入れていく。

【問】次世代自動車のさらなる普及のため、インフラ整備に対し支援する考えは。

【答】次世代自動車の普及状況等や他自治体の動きを見ながら支援策を検討していきたい。

⑩同様の問題
新城市では、2015年以降だけで少なくとも300ほどの太陽光発電設備が設置され、ソーラーパネルの反射によるトラブルのほか、一部では、敷地の草刈りが行われず市民から相談が寄せられている。また、事業者の分からない施設があり、将来的に老朽化したパネルが放置されるような事態が懸念されている。

高齢者の安全対策について

遠山剛

【問】認知症施策の市の取り組みは。

【答】認知症支援体制の整備、認知症に優しい地域づくり、権利擁護施策の充実の3分野の施策を実施している。

【問】養介護施設従事者等による高齢者虐待の通報があった場合、市の主な対応手順は。

【答】介護高齢課等で通報を受け、事実確認を行う。虐待等が認められた場合、施設等に改善事項などを通知し、施設等は改善計画書を市に提出、市は訪問して評価する。虐待解消や防止の取り組みの継続的な実施体制の整備を確認し、終結となる。

【問】高齢者虐待の市の認識、今後の方針は。

【答】重大な権利侵害で、虐待の解消、生活の再構築による権利擁護の実現が重要。市民や養介護施設等への周知・啓発、家族介護者への支援等を推進し、未然防止・早期発見・適切な対応に取り組む。

認知症カフェの活動の様子

少子高齢化対策について

八木月子

【問】ＤＶ被害に遭った場合の⑪市営住宅の一時利用の考えは。

【答】住居確保の問題以外にも個々で抱えている問題への対応を伴うなど、通常の一時利用とは異なる配慮が必要なため、慎重な判断が必要と考える。

【問】保育所における⑫育休取得時の継続利用を全員が利用できるようにする考えは。

【答】育休中の方と育休から復職する方とのバランスを考慮する必要がある。現行の取り扱いを当面維持するが、退園となる方へのフォロー方法等の情報収集をしていく。

【問】兄弟姉妹の同園通所についての考えは。

【答】入所の低年齢化により、３歳未満児の新規受け入れ可能数が少なくなっている。人材確保を含めた効果的な受け皿の整備を進め、他市を参考に、多くの方に理解いただける仕組みになるよう努める。

⑪市営住宅の一時利用
　火事等で住居を失った場合など、次の住まいを確保するまでの通常１カ月以内、最長で３カ月までの緊急避難的な利用のこと。

⑫育休取得時の継続利用
　保護者が育休取得する場合には、原則として園児は退園となるが、２歳児以上であることなどの条件により継続利用が認められる特例のこと。

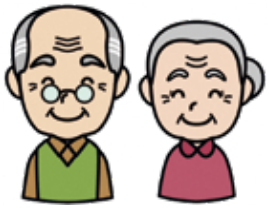
国民健康保険における高齢者フレイル対策事業について

柴田訓成

【問】実施状況及び、保健事業と介護予防の一体的実施の考え方は。

【答】特定健診集団健診での特定保健指導の際、フレイル予防等に係る指導を実施。幅広い年齢に対し様々な施策を一体的に実施する。

【問】保険年金課と介護高齢課との連携は。



【答】フレイル対策事業の推進には、保健事業所管の保険年金課と、介護予防事業等所管の介護高齢課との連携が重要。介護高齢課では、３年度から高齢者を対象にフレイル予防教室を実施している。

【問】福祉行政についての考えは。

【答】４年10月現在の市の高齢化率は26・３％。今後、介護等に必要な社会保障費の増大などを乗り切るため、地域包括ケアシステムの構築が重要。介護予防の推進により要介護状態になることを遅らせ、サービスの持続的な提供につなげていく。

桜ヶ丘ミュージアムについて

木本朗善

【問】主な成り立ちや施設名称変更の経緯は。

【答】昭和58年に豊川地域文化広場として開設。２度目の改修工事後、平成27年のリニューアルオープン時に、豊川市桜ヶ丘ミュージアムへと変更した。

【問】４年度に開催した集客力ある展覧会は。

桜ヶ丘ミュージアム

【答】とよかわ紋・藩ワールドは、ゆかりのある自治体との交流も行い、歴史展として最大級の１万２千人を超える入場者数となった。

【問】足を運んでもらうための周知の工夫は。

【答】ポスター、ホームページのほか、ＳＮＳで情報発信している。

【問】今後の展望は。

【答】質の高い文化芸術に触れる機会、学芸員など人材の確保等に努め、文化芸術に親しむことに資する施設であり続けることを目指す。文化が、特に身構えずに普通の暮らしの中にある環境を継続することが重要と考える。

道路整備の状況について

柴田輝明

【問】国における蒲郡バイパス事業の予算は。

【答】⑬国土強靭化対策プログラムがスタートした3年度以降は、年間100億円ベースで順調に予算確保がされていると認識している。

【問】国府赤根線のトンネル工事の状況は。

【答】見直しの設計が終わり次第、着手が可能な状況になると認識。利便性向上が期待できるため、早急な着手を県に強く要望していく。

【問】早急な対応が必要な土木事業要望に対する取り組みは。

【答】維持修繕工事とかんがい排水工事は年に1度から随時受け付けに変更。また、電子メールで直接提出できるようにする。本市のように、多種類の事業全体に対して全町内会に要望の照会を行うのは近隣でも限られた市のみ。地域とのコミュニケーションを大切にしながら、土木事業を進めていく。

⑬国土強靭化対策プログラム
防災・減災、国土強靭化に向けた道路の5カ年対策プログラムのこと。この中で、蒲郡バイパスの6年度開通が公表された。

市議会を見るには

本会議の様子は、インターネットでライブ中継及び録画配信を行っていますので、ぜひご利用ください。

本会議の様子は、市役所ロビー（本庁舎1階）のモニター中継で見ることもできます。

ここをクリックしてください。

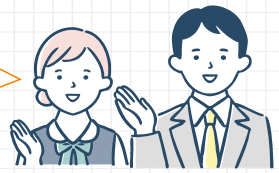
中継へのアクセスはこちら

※通信料は利用者負担です。

委員会の開催状況

委員会とは？

市政の事務は範囲が広く、内容も多岐にわたります。そのため、議員全員が参集する本会議の下審査機関としての専門的・能率的な審査や、重要な事柄についての調査をするための会議です。豊川市議会には、「常任委員会」「特別委員会」「議会運営委員会」があります。



常任委員会　常設で以下の４委員会を設けています。議員はいずれか一つに所属し、部門別に、本会議から付託された議案の審査、所管する事項の陳情の審査、所管する事項等の調査などを行っています。

総務委員会：危機管理課、企画部、総務部、財務部、消防本部、他の委員会の所管に属さない事項に関すること
福祉委員会：福祉部、子ども健康部、市民病院に関すること
市民文教委員会：市民部、教育委員会に関すること
産業建設委員会：産業環境部、建設部、都市整備部、上下水道部に関すること

特別委員会　常任委員会とは別に、市の重要な課題など特定の事柄について、専門的に審査や調査をする委員会で、政策課題調査特別委員会、予算特別委員会、決算特別委員会があります。

議会運営委員会　議会運営をスムーズに進めるために、審議する議案等の提出状況を把握するなど、議会運営の全般について協議し、意見調整を行う委員会です。

◎ここでは、常任委員会・特別委員会で調査を行った事項について、主な質疑・答弁を掲載します。

政策課題調査特別委員会　2月6日

八幡駅周辺地区のまちづくり

八幡駅周辺地区のまちづくりについて説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

イオンモール豊川のグランドオープンに係る内容を説明

【問】イオンモール周辺における想定外の交通危険箇所発生への対応は。

【答】路面標示やカーブミラーの設置など、市で実施できる対策については遅滞なく実施していきたい。

【問】締結を予定する災害協定について、提供物品の指定を行わない理由は。

【答】イオンリテール株式会社は全国に約３５０店舗あり、店内商品の在庫を含め、取扱商品であれば、全国の物流センターから可能な範囲で必要なものを必要なだけ提供できるとの申し出があったため。

【問】隣接する市民病院の救急車の入り口について、増設された２カ所及び既設の１カ所の使い方は。

【答】状況に応じて、全ての入り口から緊急車両が入れるような誘導を考えていると聞いている。

【問】営業時間が23時から22時に１時間短くなった理由の説明はあったか。

【答】特段説明を受けていない。大店立地法の段階では長めにし、内容を協議した上で今回の記者発表となったと思われる。

総務委員会　3月9日

所管事務調査

消防署本署庁舎整備基本設計

消防署本署庁舎整備基本設計について説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

消防署本署庁舎整備に係る基本設計がまとまる

【問】救急件数の増加が予測される中、救急体制の拡充等を考慮し、配慮したことは。

【答】救急需要の逼迫状況から、市内の救急体制を７台体制へ増強すべき時期にあると認識。現在、本署の救急車を２台から３台体制とすることを考慮した車庫内配置の計画を進めている。

【問】消防業務を継続しながらの建て替え計画としているが、市民サービスへの影響と対応策は。

【答】工事を２期に分けた計画としているが、２期工事期間中は、来庁者の安全を優先すると、道路工事等の届け出や各種講習会などの業務を本署で対応することは難しい。消防本部や各分署などと協力・連携を図り、市民サービスの維持に努め、引き続き実施設計の中で対応策の検討を進めていく。

【問】合併推進債を使う予定は。

【答】来年度に予定している実施設計委託に加え、東側隣接地の土地の取得を含めた形で合併推進債を活用する事業計画としている。

委員会の開催状況

福祉委員会

3月9日

所管事務調査

市民病院経営強化プラン

市民病院経営強化プランについて説明を受けました。

主な質疑は次のとおりです。

持続可能な地域医療体制確保のための経営強化

【問】収支計画の純損益では、9年度に黒字となる計画だが、経営黒字化の見通しの考え方・具体的な方策は。

【答】ロボット支援下手術などの低侵襲手術等、診療体制のさらなる充実を図ることなどを柱としている。今後も、高度専門化かつ多様化する医療ニーズへの着実な対応により、結果として収益が向上し、黒字化を達成できるものと考える。

【問】人材確保のための取り組みは。

【答】当院幹部と関連大学医局との連携を密に行い、安定的に医師が派遣されるよう取り組んでいく。看護職員については、年間を通して複数回の採用試験を実施するなど、確保に努める。医療人材の確保は重要課題であり、積極的に取り組んでいく。

【問】医師の確保に関し、給付型の奨学金制度等に積極的に関わる考えは。

【答】今のところ考えはないが、若手医師や職員が病院に残っていただけるよう、キャリアアップにつながる資格取得支援の補助金制度を設け、活用している。

産業建設委員会

3月10日

所管事務調査

水道事業経営戦略中間見直し（案）

水道事業経営戦略中間見直し（案）について説明を受けました。

主な質疑は次のとおりです。

変化する社会情勢に対応するため、中間見直しを実施

【問】料金改定についての考えは。

【答】電気料金等の価格が落ち着けば財源状況の改善も考えられるが、電気料金高騰の影響で県の水道料金が値上げされた場合、12年度より早く補塡財源が不足する状況にもなり得る。今後も経営状況の把握に努めながら、料金改定の必要性について、定期的な検証を行う。

【問】見直し後の管路の整備計画は適正なものか。

【答】老朽化等による破損が重大な被害につながることが予想される基幹管路や、災害拠点病院への管路など、重要管路の耐震化を計画的に整備することとしており、実情に合った適正な計画である。

【問】水道メーターの利活用の状況は。

【答】使用済みのものを下取り品とすることで、新品のおよそ8割～9割台の価格で購入できている。他市では、修理して再使用する事例もあり、現在、調査研究している。

その他に開催された委員会

3月6日	政策課題調査特別委員会	総合保健センター（仮称）基本設計
3月9日	総務委員会	一宮地区公共施設再編整備基本計画（案）

常任委員会の行政視察報告

総務委員会

1月25日　兵庫県伊丹市　新庁舎建設について

1月26日　大阪府和泉市　新庁舎建設について

伊丹市役所会議室にて

伊丹市は、熊本地震における当該地域の庁舎等の被災状況を踏まえ、庁舎機能の業務継続の重要性など、様々な視点から検討した結果、旧庁舎のある敷地内での建て替えを実施しました。

新庁舎は、太陽光発電システムや高断熱ペアガラス、高効率空調などを採用し、従来の建物で必要なエネルギーの50％以上を削減しているとともに、デジタル市役所として、オンラインでの申請や、窓口でもタブレットを活用した申請にすることで、市民、職員双方の手間が軽減されているなど、今後の市役所庁舎整備を考える上で大変参考になりました。

次回の市議会

令和５年 第2回定例会

会期日程予定

6月	6日（火）	開会･議案説明	13時30分 📹
6月	9日（金）	一般質問	10時 📹
6月	12日（月）	一般質問	10時 📹
6月	13日（火）	一般質問	10時 📹
6月	15日（木）	議案付託･一部採決	13時30分 📹
6月	19日（月）	常任委員会（議案審査）	10時
6月	20日（火）	常任委員会（議案審査）	10時
6月	22日（木）	討論･採決･閉会	13時30分 📹

📹マークの日はライブ中継を配信しています。
日程は変更になることもありますので、詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

議会だよりの表紙写真募集

議会だよりの表紙に写真を掲載してみませんか。

保育園・小中学校の行事や各種イベントなど、市内で撮影された写真（未発表のものに限ります。）を広く募集しています。

なお、撮影された本人または対象物の所有者の承諾が得られているものに限ります。

また、お寄せいただいた写真は、表紙以外の箇所に掲載させていただくことがあります。

【応募方法】

題名、撮影場所、撮影年月日、住所、氏名、電話番号を明記の上、議会事務局までお送りください。（直接持ち込み可）

e-mail　gikai@city.toyokawa.lg.jp

豊川市議会公式Facebook

市議会の活動をより身近に感じていただけるよう、議長の公務の様子や本会議、委員会の内容などを、写真を交えて発信しています。

上のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。

豊川市議会公式 Facebook　検索

マチイロ

スマートフォンなどへ、豊川市議会だよりを配信しています。

左のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。

議会だより編集委員会

◎委員長　○副委員長

早川　喬俊、安間　寛子、八木　月子、冨田　潤
◎中川　雅之、○松下　和司

広告

財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へ。

議会だよりの有料広告を募集しています！

掲載料　1枠1号 20,000円
（8月1日号、11月1日号、2月1日号）

応募方法　豊川市ホームページの「市議会ホームページ」に応募方法を掲載しています。
申込書等をダウンロードし、必要事項をご記入いただき、議会事務局へご持参ください。
また、議会事務局でも申込書等を配布します。

問い合わせ先：議会事務局 0533-89-2150

発行／豊川市議会　編集／議会だより編集委員会
お問い合わせ先／豊川市議会事務局
〒442－8601　豊川市諏訪1丁目1番地　電話0533－89－2150

豊川市のホームページで「議会だより」がご覧になれます
豊川市議会だより　検索